

## ナーシング・サブリ『イメージできる 解剖生理学』正誤表

第1版第1~7刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んで訂正し、お詫びいたします。

### ●解答・解説 p.21 トレーニング①

#### 【誤】

5 × 子宮動脈は内腸骨動脈から生じ、子宮頸部の約1 cm 側方で尿管の下を通過する。川と橋の関係。

#### 【正】

5 × 子宮動脈は内腸骨動脈から生じ、子宮頸部の約1 cm 側方で尿管の上を通過する。川と橋の関係。

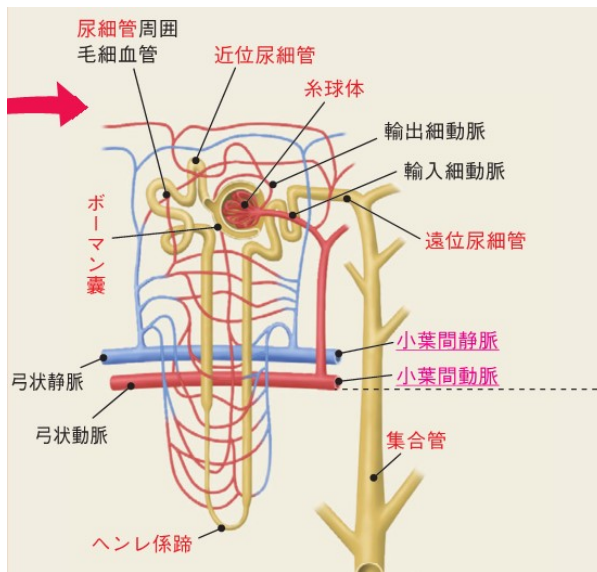
以下の箇所に誤りがありました。謹んで訂正し、お詫びいたします。

●グラフィカカード解剖生理学 (巻末カード)

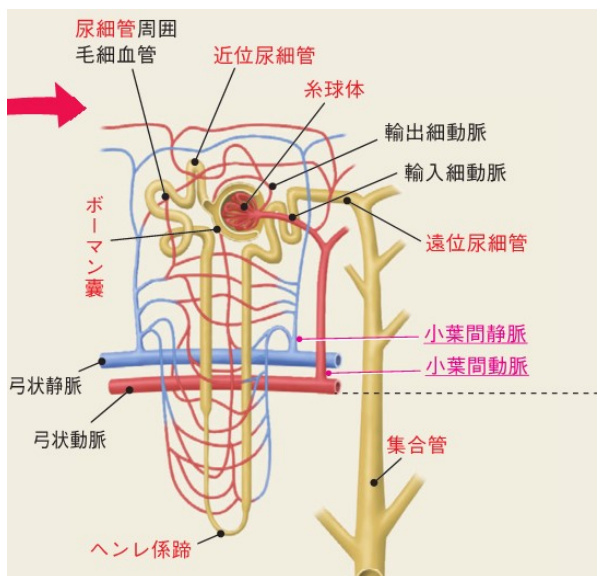
p. 22 泌尿器系●尿をつくるしくみ ネフロンのしくみ

(小葉間静脈、小葉間動脈の位置の誤り)

【誤】



【正】



以下の箇所に誤りがありました。謹んで訂正し、お詫びいたします。

●本文問題文 p. 63 5章循環器系 ■要点整理 3 血管の形態

**【誤】**

肺静脈は成人の循環において〔<sup>12</sup> 〕が流れる唯一の動脈であり、肺動脈は成人の循環において〔<sup>13</sup> 〕が流れる唯一の静脈である。

**【正】**

肺静脈は成人の循環において〔<sup>12</sup> 〕が流れる唯一の静脈であり、肺動脈は成人の循環において〔<sup>13</sup> 〕が流れる唯一の動脈である。

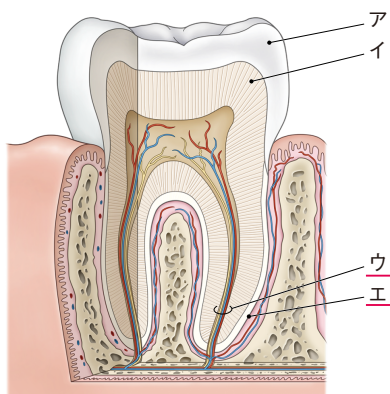
※〔 〕の12・13に入る解答は、それぞれ以下となります。

12 動脈血 13 静脈血

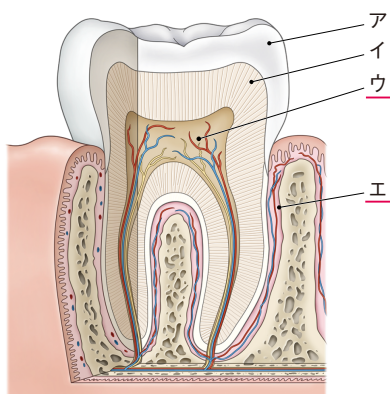
以下の箇所に誤りがありました。謹んで訂正し、お詫びいたします。

p. 92

【誤】



【正】



ナーシング・サプリ『イメージできる 解剖生理学』正誤表

第1版第1～3刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし、訂正いたします。

●解答・解説 p.20 6～7行目(問題23の解説)

【誤】

赤血球を増やすのはエストロゲン

【正】

赤血球を増やすのはエリスロポエチン

## ナーシング・サプリー『イメージできる 解剖生理学』

### 《正 誤 表》

以下の箇所に誤りがありました。謹んで訂正し、お詫びいたします。

#### ●本文問題文 p.101 8章泌尿器系 ■要点整理 1 腎臓

##### 【誤】

動脈血の pH は [75 ] ~ [76 ] で、弱 [77 ] 性である。  
この値が **7.5** 以下の場合を [78 ] , **7.6** 以上の場合を [79 ] という。

##### 【正】

動脈血の pH は [75 ] ~ [76 ] で、弱 [77 ] 性である。  
この値が **7.5** 以下の場合を [78 ] , **7.6** 以上の場合を [79 ] という。

※ [ ] の 75~79 に入る解答は、それぞれ以下となります。

75 7.35 76 7.45 77 アルカリ 78 アシドーシス 79 アルカローシス